



2026年6月12日

各位

会社名 INTLOOP 株式会社
代表者名 代表取締役 林 博文
(コード:9556、東証グロース市場)
問合せ先 取締役管理本部長 内野 権
(E-mail: ir@intloop.com)

業績予想の修正に関するお知らせ

2025年9月12日に公表しました2026年7月期(2025年8月1日～2026年7月31日)通期連結業績予想につきまして、以下のとおりお知らせいたします。

1. 連結業績予想の修正

(1) 2026年7月期(2025年8月1日～2026年7月31日)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円
前回発表予想(A)	43,800	3,100	3,200	2,100	224.27
今回発表予想(B)	40,000	1,400	1,400	650	69.23
増減額(B-A)	△3,800	△1,700	△1,800	△1,450	△155.04
増減率(%)	△8.7%	△54.8%	△56.3%	△69.0%	△69.1%
(参考)前期実績 2025年7月期	33,551	2,186	2,217	1,517	142.16

(2) 修正の理由

当社グループは、2024年9月に中期経営計画「INTLOOP “VISION2030”」を公表して以降、「フリーランス事業強化/コンサル領域拡充」に基づく高収益案件の拡大、及びこれを可能とするためのハイレイヤー人材・デリバリー人材を中心とする人材採用の強化等の各施策に取り組んでまいりました。その結果、売上総利益は順調に拡大、売上総利益率も継続的に向上しています。また、人材採用の進捗によりインダストリーカバレッジやソリューションポートフォリオの拡大に一定の成果が出ております。

しかしながら、人材採用が計画以上に推移したこと、また新規採用から売上貢献までのタイムラグが発生したことから、採用費・人件費は当初予算よりも大幅に増加しました。人材採用の進捗は高単価案件の獲得、売上の拡大に着実に繋がっているものの当該費用の増加による影響を吸収するまでには至らず、第3四半期累計営業利益は610百万円と期初予想の進捗率は19.7%に留まる結果となりました。

このような状況を踏まえ、2025年9月12日に開示した当初予想を修正することといたしました。

売上高に関しまして、2025年9月12日に開示した当初予想から△8.7%引き下げ、40,000百万円といたします。また、営業利益に関しましては、当初予想から△54.8%引き下げ、1,400百万円といたします。

なお、第4四半期以降につきましては、引き続き旺盛な顧客の需要を踏まえ、第3四半期までに強化した人的

資本の活用や人材の稼働拡大に加えて、採用費等の投資を予算内に留める等の収益性回復を重視することにより、売上高、営業利益ともに更なる成長を目指してまいります。

以 上